

都バス路線廃止・縮小する なの運動はじまる

'97年南北線が溜池山王まで開通したことを理由に、溜池を通過していた反96と四80のバス路線が、利用者に知らされてからわずか2週間で廃止・縮小されました。

日本共産党のくぼた光都議（当時）は、都議会で「バス路線の安易な縮小・廃止はやるべきではなく、地元区や住民・利用者と合意を図るよう」「地域内の交通は生活の足。都が責任を持って維持すべき」と求めました。

2000年9月、大江戸線開通に伴う大幅な都バス路線の廃止縮小計画が示されました。

区議会本会議で安易な都バス路線の廃止認めるなど要求
党区議団は、廃止縮小計画が示された直後の本会議で「区民の足を奪うことになる」と区長に迫り、都営バス路線を廃止縮小しないよう都に求めてゆくことを約束させました。

日本共産党 と

バス路線廃止・縮小反対の署名運動広がる

日本共産党は、町会や老人クラブなどにも呼びかけ、多くのみなさんと一緒に「廃止・縮小するな」の署名に取り組むとともに、

都交通局にも要請交渉を繰り返しておこないました。



区民のみなさんと交渉するくぼた光都議（当時）（'00.11 都庁にて）

2000年12月、港区を通る都バス8路線が廃止・縮小される

住民の粘り強い運動で ちいばす走る！

これから

バス路線の拡大を
バスを、福祉会館と区役所・支所を結ぶなど、町の路地も走り、高齢者や障害者をはじめ、区民の生活の足とするよう路線の拡大が必要です。

みなさん！引き続き運動を広げてゆきましょう。

港区
コミュニティバス

都バス路線が一部復活

港区がコミュニティバスの調査を実施する



ちいばすの試運転の日に（'04.9.28）

港区へもバス路線確保を求めて署名運動や区議会で提案

日本共産党は、街頭や地域で署名を呼びかけ、都や区との交渉を繰り返しました。党区議団は、区議会の本会議で9回に渡って、バス路線の確保を港区に迫りました。多くの署名を添えた「コミュニティバスを求め」請願も全会派一致で採択されました。

都議会本会議で都バス路線の復活を要求

くぼた光都議（当時）は、こうした運動や「通院にタクシーを使うことになり大変」など区民の声を取り上げ、「生活の足としてのバスを復活するよう」求め、「コミュニティバスについて、区との役割分担など協議していく」との回答を引き出しました。

この6ヶ月間に都交渉は8回に及びました

コミュニティバス運行開始

こうした経過を経て、2路線、バス8台で15～20分間隔のバスが走り出しました。100円均一、高齢者などの無料パスも実現しました。

裏面に
バス時刻表

日本共産党
港区議員団ニュース

ホームページ：<http://www.jcp-minatokugidan.gr.jp>

2004年11月号外
発行：港区芝公園1-5-25
☎(3578)2945～6